

No.	答え	説明
1	④	◇五小のキャラクター <b>ごしょ丸</b> は、五小創立50周年記念誌のマスコットとして児童の募集作品の中から選ばれました。
2	③	◇校舎の絵（壁画）には4匹の <b>チョウチョ</b> が描かれています。昭和57年度に新校舎ができたときに設置されました。
3	②	◇平成26年3月に、 <b>ローソンの森づくり事業</b> として整備されました。これは全国のローソンのお店にある「緑の募金箱」の募金で成り立っています。
4	④	◇五小の図書室には、平成30年度およそ <b>8200冊</b> の本があります。
5	③	◇校庭の西側に4つ、南側に2つ、合わせて <b>6つ</b> のブランコがあります。
6	③	◇五小の創立記念日は <b>10月4日</b> です。
7	②	◇五小は、今年で創立 <b>61年</b> です。昭和34年に古河二中の跡地である現在の場所に作られました。
8	④	◇五小のめあては、「あかるく <b>すなおな</b> 五小の子」です。
9	①	◇昇降口の前の広場の名前は <b>けやき広場</b> です。たくさんのベンチがありたくさんの花で一杯です。誰もが楽しくすごせる自由な広場です。
10	③	◇竹村校長先生は、五小で <b>第22代</b> （22人目）の校長先生です。
11	①	◇五小の校歌の歌詞に出てくるのは <b>筑波山</b> です。2番の歌詞に「筑波は晴れて白い雲」とあります。
12	④	◇音楽室の後ろの壁には、五小の <b>校歌</b> の1番の歌詞がはってあります。
13	①	◇「ごしょ丸」はいつも <b>左目をとじて</b> います。まつげが長く、両目を開けているのは「ごしょりん」です。
14	③	◇「ごしょりん」がつけているリボンの色は <b>水色</b> です。「ごしょ丸」の服の色と同じです。
15	④	◇五小学区の指定避難所は「六小」ですが、一番近い避難所は、 <b>はなももプラザ</b> です。
16	②	◇五小の校歌の歌詞には、1番に”わたらせ”，3番に”大利根”とあります。これは「 <b>渡良瀬川</b> 」と「 <b>利根川</b> 」をあらわしています。
17	④	◇校章は雪のけっしょうをもとにしたデザインで、中に古河市の「古」と五小の「五」「小」が表されています。
18	②	◇毎年10月に行われている五小のお祭りは <b>アカシヤ祭</b> です。
19	①	◇毎週、 <b>月、水、金</b> の3日間です。たくさん本を読みましょう。
20	④	◇古河地区の小学校7校は、全て <b>雪のけっしょう</b> をもとにしたデザインです。
21	③	◇ <b>とり肉のレモン煮</b> はあげパンとともに、カレーを押さえてリクエスト第1位です。
22	②	◇ <b>黄色</b> はありません。白、水色、オレンジ、グリーンの4色です。
23	②	◇五小の場所には、もともと <b>二中</b> がありました。昭和33年に移転し、翌年五小が開校しました。
24	③	◇これまでの卒業生は、およそ <b>3800人</b> です。
25	①	◇ <b>古河市長</b> の針谷市長さんは、昭和49年3月に五小を卒業しました。
26	①	◇女性の校長先生は、第17代の吉澤貴美子校長先生 <b>1人</b> です。平成19年度から平成22年度に在職されました。ちなみに女性のPTA会長さんは2人です。
27	③	◇4月1日現在、 <b>125名</b> です。古河市内23校中19番目の児童数です。
28	④	◇「 <b>健康情報</b> 」というページはありません。五小のホームページは2月にアクセス数が50万を超え、多くの方の関心が集まっています。
29	③	◇ <b>ウエストミンスターの鐘</b> はイギリス・ロンドンのウエストミンスター宮殿にある時計塔ビッグベンの鐘のメロディーです。
30	③	◇五小の自校方式の給食は、平成14年の4月から始まり <b>16年</b> がたちました。

31	④	◇正門の前の路上にはブロックが敷き詰めてあり、 <b>五小の校章</b> がデザインされています。
32	①	◇古河市の <b>防犯カメラ</b> が設置され、24時間撮影されています。
33	④	◇現在の <b>プール</b> は平成5年8月に完成しました。体育館は昭和59年で、校舎はもっと前に建て替えられています。
34	②	◇昭和43年に創立10年を記念して、 <b>校歌</b> が制定され記念式典が行われました。
35	④	◇昭和34年に開校したときには、 <b>およそ650人</b> (657人)の児童がいました。
36	②	◇古河市議会議員選挙が行われ、五小の体育館は <b>選挙の投票所</b> となりました。
37	④	◇平成30年度卒業生から卒業記念品として、 <b>テント</b> 一張をいただきました。
38	③	◇始業式では額縁に入れて「 <b>笑顔</b> 」という言葉を示しました。児童も職員もお家の人もみな笑顔になれる学校にしようと話をしました。
39	④	◇今年の1年生は、 <b>24人</b> が入学しました。
40	③	◇五小の敷地内には、 <b>22本</b> の桜があります。ソメイヨシノや八重紅しだれ、紅時雨と思われるものもあります。
41	①	◇けやき広場に設置した「 <b>ごしょ丸ロケット</b> 」は、遊びながらボール投げのコツをつかめるようにした遊具です。
42	②	◇縦割り班は <b>8班</b> まであります。1年間を通して、仲良く楽しく活動します。
43	④	◇リサイクル活動日は「 <b>金曜日</b> 」です。リサイクル品を出すとシールがもらえます。
44	②	◇「 <b>缶詰の缶</b> 」は回収しません。牛乳パックは開いて洗って、よく乾かしてください。
45	①	◇「子どもを守る110番の家」には、 <b>カンガルー</b> の絵の黄色いステッカーが貼られています。
46	③	◇プールのたての長さは <b>25メートル</b> です。6つのコースと低学年コースがあります。
47	④	◇カナヘビのオス、メスの見分け方は、 <b>尾のつけ根のふくらみ</b> で分かります。つけ根からふくらんでいるのがオスです。
48	②	◇藤田幸雄さんは <b>古河三小</b> の校歌も作曲しました。古河市内では他にも上大野小や下辺見小の校歌も作曲しました。
49	④	◇3月末までで <b>54万件</b> (544254件)のアクセスがあり、五小の関係者以外にも多くの方が関心を寄せてくれているようです。
50	①	◇校内の通路にあるマンホールのふたには、渡良瀬川にかかる <b>三国橋と花火</b> 、船がデザインされています。
51	③	◇古河市のシンボルマークは、 <b>③</b> です。合併前の古河市のマークは④でしたが、平成17年(2005年)に合併して新しい古河市が誕生するときに、デザインを広く全国から募集し、1,026点の中から決定しました。古河市の「古」の文字をモチーフに、赤は太陽、緑は大地、青は清流をイメージし、豊かな自然の中でいきいきする古河市民を象徴的に表現したものです。
52	②	◇ <b>けやき</b> は大地にしっかり根を張り、枝が四方に勢いよく広がります。その様子は、古河市民の和と古河市の限りない発展を象徴しています。
53	①	◇古河城主が地域を豊かにするために育てさせたのが古河の <b>ハナモモ</b> の始まりといわれ、歴史的にも関わりの深い花です。その鮮やかさは、風格や希望に満ちた古河市を象徴し古河市のさらなる発展を象徴しています。
54	④	◇「飛ぶ宝石」といわれ、コバルトブルーで気品のある <b>カワセミ</b> 。澄んだ川に棲んでおり、古河公方公園(古河総合公園)などにも生息しています。「市の明るいイメージに合う」との意見から採用されました。
55	①	◇ <b>フナ</b> は渡良瀬川や利根川に生息しています。川魚料理として親しまれている古河ブランドの「鮎の甘露煮」は有名です。市の魚に制定することで「さらに市の知名度アップにつながる」との意見から採用されました。
56	②	◇古河市の人口は平成31年4月1日現在で <b>143,299人</b> です。茨城県内で第6位です。

57	③	◇古河市内には、古河地区7校、総和地区10校、三和地区に6校、合計 <b>23校</b> あります。中学校は全部で9校です。
58	②	◇古河市のおとなりさんは、 <b>埼玉県</b> （久喜市、加須市）と <b>栃木県</b> （栃木市、小山市、野木町）です。※旧栗橋町は久喜市、旧藤岡町は栃木市となりました。
59	①	◇結城市、坂東市、八千代町、五霞町、境町の <b>2市3町</b> と接しています。
60	③	◇古河市には、国道4号線、国道125号線、国道354号線の <b>3本</b> が通っています。
61	④	◇古河市を通っている鉄道は、 <b>JR宇都宮線</b> （東北本線）です。古河駅は明治18年（1885年）に茨城県内で最初に開業しました。現在の1日平均乗車人員は約13,000人です。
62	②	◇「古河市」「総和町」「三和町」の1市2町の <b>3つ</b> が平成17年（2005年）に合併して誕生しました。
63	④	◇古河市花火大会で打ち上げる「三尺玉」は、直径（大きさ）が <b>90センチメートル</b> あります。これは教室の窓ひとつ分の幅と同じぐらいの大きさです。
64	②	◇古河市花火大会の「三尺玉」は、高さ600メートルまで上がり、 <b>東京スカイツリー</b> の高さ（634メートル）とほぼ同じ高さです。開花時の直径は650メートルにもなります。
65	③	◇国道4号バイパスにある道の駅の名前は、「 <b>まくらがの里こが</b> 」です。茨城県最大級の大きさで、農産品だけでなく独自の加工産品も多く販売しています。「まくらが」という言葉は、奈良時代にまとめられた万葉集の一部に歌われていて、古くから古河周辺を指す言葉として使われてきました。
66	④	◇市内循環バスの名前は「 <b>ぐるりん号</b> 」です。スマホ等でバスロケーションシステムを使うとバスの位置がわかります。身体の不自由な方は無料です。
67	②	◇現在の古河市は、 <b>平成17年</b> に「古河市」「総和町」「三和町」が合併して誕生しました。
68	②	◇古河市の無料レンタル自転車「 <b>コガッツ</b> 」は、古河市内および渡良瀬遊水地を含む近隣の地域を観光する方で中学生以上の方が利用できます。古河市駅西「古河市駅前子育て広場」か、野木町ボランティア支援センター「きらり館」で借りられます。
69	②	◇古河地区は古河クリーンセンター、総和地区、三和地区は坂東市のさしまクリーンセンター寺久の計 <b>2か所</b> に運ばれて処理されています。
70	①	◇古河地区と総和地区の水源は <b>思川</b> と地下水です。
71	④	◇古河市の面積の広さは、茨城県内で <b>第21位</b> です。常総市や坂東市とほぼ同じ大きさです。
72	①	◇市内の土地の利用で、一番広いのは <b>畑</b> です。しかし、田や山林とともに年々少しずつ少なくなり、その分、人の住む宅地が増えています。
73	②	◇1日1世帯（家庭）あたりのごみ収集量は、 <b>2.6キログラム</b> です。
74	④	◇ネーブルは英語で「 <b>おへそ</b> 」の意味です。古河市は関東のほぼまん中に位置することから、公園の名前がネーブルパークとなりました。
75	③	◇古河市消防団は1分団～ <b>27分団</b> で編成されています。第11分団は昨年10月に富山県で開催された、訓練の成果を競う大会に茨城県代表で出場し、見事準優勝となりました。
76	②	◇古河市内には、日本で唯一の篆刻（てんこく）の美術館である「篆刻美術館」と「古河街角美術館」の <b>2つ</b> があります。
77	②	◇1885年に開業し、 <b>130年</b> 以上が経過し茨城県内で最も古い駅です。1872年に新橋～横浜間が日本で最初に開通してから13年後のことです。
78	①	◇昨年の12月に158回目の <b>提灯竿もみまつり</b> が古河駅西口で開催されました。江戸時代から大切に受け継がれてきた歴史あるこのまつりは、「関東の奇祭」とも呼ばれ、古河だけでなく北関東の名物祭りとなっています。「五子連」も大活躍でした。
79	④	◇愛犬カード「WANCA」（ <b>ワンカ</b> ）は、古河市に犬を登録し、毎年度の狂犬病予防接種や散歩中にしてしまったフンをきちんと処理することなどの宣言を記した「愛犬へのお約束」の宣言書に署名した人に交付されます。
80	③	◇古河市内には警察署の他に、交番や駐在所があり、「鴻巣交番」「古河駅前交番」「駒羽根交番」「三和交番」「下山交番」「小堤駐在所」「中田駐在所」の <b>7つ</b> です。

81	②	◇古河 <b>桃まつり</b> は江戸時代に古河藩主・土井利勝が、領地に桃を植えさせたことに由来します。公園内には5種類の花桃があり、桃林は鮮やかなピンク色で染まります。
82	②	◇ <b>ラムサール条約</b> は、特に水鳥の生息地として国際的に重要な湿地であり、そこに生息する動植物を守ることを目的としています。日本では50か所が登録されています。
83	③	◇2011年（平成23年）に <b>ニンジン</b> が一番最初に茨城県銘柄産地に指定されました。その後、2014年（平成26年）にサニーレタスとニガウリも指定されました。
84	①	◇ <b>雀神社</b> の入口にあり御神木とされています。2本のけやきがくっついており「めおとけやき」とも呼ばれています。樹高は25mあり、古河市指定文化財（天然記念物）になっています。
85	④	◇ <b>土井利位</b> は、下総古河藩主で、雪の結晶の研究を行い「雪の殿様」といわれています。熊沢蕃山は古河を水害から守った江戸時代の学者、河口信任は東洋ではじめて脳と眼球の解剖を行った医師、鷹見泉石は日本で最初のオランダの地図をつくった古河藩の家老です。全員古河市に関係のある先人です。
86	①	◇奈良時代の万葉集（日本最古の和歌集）に「麻久良我の <b>許我</b> の渡りのから楫の音高しものな寝なえ児ゆえに」とのっています。
87	④	◇正麟寺には鷹見泉石の墓所があります。渡辺華山という江戸時代の画家が描いた「鷹見泉石像」は国宝に指定されており、東京国立博物館に所蔵されています。
88	①	◇古河ブランドは、かさなどの工芸品、ふな甘露煮などの食品、五家宝やしら玉などの菓子、その他、日本酒などの醸造品が認証されており、 <b>工業製品</b> は含まれていません。
89	③	◇JR古河駅では、1日あたりおよそ <b>1万3千人</b> が電車を利用し、通勤、通学、買い物等に出かけていきます。
90	①	◇ <b>三河市</b> （さんぼうし）は、北京市中心部から東へ58キロメートルの位置にある、人口約65万人の自然豊かな都市です。大学を含めて学校が数多くあり、近年、文化会館・芸能館・体育館・図書館・科学館などからなる複合施設も整備され、文化面でも充実しています。平成18年5月11日に「古河市」と締結しました。
91	①	◇ <b>秋冬はくさい</b> の収穫量は県内第3位です。しかし、全国でも第3位で、第1位は八千代町、第2位は結城市で、茨城県は国内有数の産地です。
92	④	◇平成11年から銘柄産地である古河市三和地区の <b>バラ</b> は、県内唯一指定を受けたバラ産地であり、「三和のバラ」としてブランド化を図っています。
93	④	◇周辺の景観を生かした <b>古河歴史博物館</b> は、1992年の日本建築学会賞・1996年の公共建築賞を受賞しています
94	②	◇ <b>古河街角美術館</b> は、古河市ゆかりの作家を中心とした優れた美術作品の鑑賞の場として、また、美術分野における市民創作活動の発表の場として、平成7年3月に開館しました。
95	①	◇古河市では、公開競技として「 <b>つなひき</b> 」が行われます。そのほかデモンストレーションスポーツとして「少林寺拳法」が行われます。尚、45年前（昭和49年）の茨城大会では、古河市は「バレーボール」の開催地でした。
96	④	◇陸上競技場の走路は全天候型で、完成から30年がたったために改修工事が行われました。色はリラックス効果がある <b>青色</b> です。
97	①	◇「 <b>大賀ハス</b> 」の別名は「古代ハス」といい、千葉市で約2000年前の地層から発掘されたハスの実です。1975年、その発芽に成功した根をいただき、毎年多くの花を咲かせるようになりました。
98	③	◇赤土の特性を生かして作られた、古河の「彩誉（あやほまれ）」は通常の <b>ニンジン</b> よりも甘みが良く、そのまま食べても、まるでフルーツのような味わいを楽しめます。茨城県青果物銘柄産地指定です。
99	③	◇AEDとは、心臓がけいれんし血液を流すポンプ機能を失った状態（心室細動）になった心臓に対して、電気ショックを与え、正常なリズムに戻すための医療機器です。救急車の到着には時間がかかるので、それまでの救急処置として使用されます。五小（玄関）も含めて市内の施設 <b>98か所</b> に設置されています。
100	②	◇三和公民館は新しく建設され、385席の多目的ホールがある「 <b>コスモプラザ</b> 」となりました。